

2015 年 1 月 30 日

化学工学会関西支部
会員各位

公益社団法人 化学工学会関西支部
化学工学会 CFD 研究会 代表 岡野泰則

化学工学会「CFD 研究会」第 3 回研究会のお知らせ

平素より、化学工学会関西支部「CFD 研究会」にご参加、ご協力いただき誠にありがとうございます。

第 3 回目の企画として、以下のような講演会を企画いたしました。皆様方におかれましては奮ってご参加いただければ大変幸いです。学生の方のご参加も歓迎いたします。なお、講演は英語で行われます。

日時： 平成 27 年 3 月 5 日（木）15:00 ～

会場： 大阪大学吹田キャンパス 生命科学図書館 AV ホール（4F）

※アクセスは、<https://www.library.osaka-u.ac.jp/seimei/access.php> をご覧ください。

プログラム

1. 講演会（15:00～）

講演題目："Where science needs to advance before the next major spill"

講演者： ノルウェー、SINTEF、CJ Beegle-Krause 博士

講演概要：

Each time a significant oil or chemical spill occurs, we have new questions to answer. What are the major questions for emergency response, and how do we leverage science to answer them. This talk includes some of the following topics:

- Corrosion of double hull tankers compared to single hull
- Transport of oil and debris by wave-current interaction
- Gas blowouts, particularly implications of hydrates in the presence of sour gas
- Dynamical systems theory Lagrangian Coherent Structures
- Harvesting social media for disaster response and prediction
- Decision support during multiple incidents

2. 懇親会（17:00～19:00）会場：職員会館「さわらび」、参加費：二千円

準備の都合上、2 月 26 日（木）まで以下のフォームにて参加お申し込みください。

----- 返信フォーム -----

阪大基礎工 高木宛（takagi@cheng.es.osaka-u.ac.jp）

ご芳名：

ご所属

研究会（講演会）に

参加

不参加

懇親会に

参加

不参加